

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	伝統芸能	種目	邦舞
----	------	----	----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	無
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきしゃだんほうじん にほんぶようきょうかい 公益社団法人 日本舞踊協会		
代表者職・氏名	会長 近藤誠一		
制作団体所在地	〒 104-0054		
	東京都中央区勝どき2-18-1-210		
電話番号	03-3533-6455	FAX番号	03-3533-8768
ふりがな 公演団体名	こうえきしゃだんほうじん にほんぶようきょうかい 公益社団法人 日本舞踊協会		
代表者職・氏名	会長 近藤誠一		
公演団体所在地	〒 104-0054		
	東京都中央区勝どき2-18-1-210		
制作団体 設立年月	昭和30年(1955年)12月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	会長 近藤誠一/副会長 織田紘二 古井戸秀夫/ 常任理事 吾妻徳徳 井上八千代 西川箕乃助 藤間勘右衛門 松本幸四郎 / 理事 尾上菊之丞 猿若清方 中村梅彌 花柳輔太郎 花柳基 坂東勝友 藤間藤太郎 水木佑歌 山村友五郎 若柳壽延/監事 若柳宗樹 中原徹/名誉顧問 國分正明 尾上墨雪 橘芳慧 西川扇藏 花柳寿美 藤間勘祖 藤間紋寿郎 松本白鸚 / 顧問 龍居竹之介	構成員/満15歳以上の日本舞踊家で、協会所属流派の名取であること。 加入条件/この法人の目的及び事業に賛同し、正会員2名の推薦を得ること。 会員数/ 3,950名 支部/26支部	
事務体制の担当	専任	本事業担当者名	城後一朗・山本真純
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	柳原幸子

制作団体沿革	昭和24年に任意団体として発足。昭和30年に社団法人として設立認可。以来65年にわたり、日本舞踊の普及発展をもって我が国の文化の発展に寄与することを目的としてさまざまな事業に取り組んでいる。平成24年4月に内閣府より公益社団法人として認定を受け、今日に至る。		
学校等における公演実績	東京都主催「キッズ伝統芸能体験」に協力団体として平成20年度より参加。東久留米総合高校定時制課程でのワークショップ(平成20～23年)、そのほか(公社)日本芸能実演家団体協議会主催の子供向けワークショップに多数参加協力。 平成27年度からは、アーツカウンシル東京主催、東京都助成・協力の都内の小中高校にて子供向けプログラム「子供のための伝統文化・芸能体験事業」(実演とワークショップ)を、平成28年度からは、新宿区教育委員会主催の体験プログラム「伝統文化理解教育事業」にて小学生を対象とした日本舞踊のワークショップを実施中。また当協会の全国各支部・ブロックでも多数の子供向けワークショップを実施している。		
特別支援学校における公演実績	鹿児島県立串木野養護学校(平成19年度本物の舞台芸術体験事業) 香川県立豊学校(平成23年度次代を担う子どもの文化芸術体験事業) 町田市立つくし野中学校特別支援級(平成28年度文化芸術による子供の育成事業・ワークショップ) 都立八王子東特別支援学校・都立葛飾ろう学校(アーツカウンシル東京主催、平成28年度「子供のための伝統文化・芸能体験事業」) 岡山県立岡山支援学校(平成30年度文化芸術による子供の育成事業・ワークショップ・本公演)		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有
		※公開資料有の場合URL	「ひらけ！日本舞踊のとびら」ダイジェスト 「飛び出す！日本舞踊玉手箱」参考動画 (2020年度学校巡回公演にて収録) http://nihonbuyou.or.jp/pages/school
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料	有
		※公開資料有の場合URL	「飛び出す！日本舞踊玉手箱」解説動画 (2020年度学校巡回公演にて収録) https://youtu.be/dKV5h6XYvTc
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 公益社団法人 日本舞踊協会】

対象	<input type="radio"/>	小学生(低学年)	<input type="radio"/>	中学生
	<input type="radio"/>	小学生(中学年)		
	<input type="radio"/>	小学生(高学年)		
企画名	ひらけ！日本舞踊のとびら			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	「風神雷神」「浦島」「飛び出す！日本舞踊玉手箱」 プログラム構成・演出・振付・脚本：(公社)日本舞踊協会学校公演委員会 公演時間（休憩含め約100分）			
著作権	<input type="radio"/>	制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾状況
演目概要	<p>「ひらけ！日本舞踊のとびら」 “みる・きく・おどる”をキーワードに日本の伝統芸能である日本舞踊を楽しく体験しながら学ぶプログラムです。</p> <p>最初に出演者が舞台上に勢揃いし、ご挨拶(口上)からプログラムがスタートします。</p> <p>～鑑賞演目～ 「浦島」は、1828年に江戸中村座で初演され今もなお、親しまれている作品です。 「風神雷神」「飛び出す！日本舞踊玉手箱」は、当協会が子ども向けの事業のために2019年に制作し、各学校で好評を得ている作品で、本公演用にアレンジを加えて上演いたします。</p> <p>「風神雷神」★ワークショップで体験する風の神と雷の神の戦いを描いた踊りです。 本公演では、生演奏のフルバージョンでご覧に入れます。</p> <p>長唄「浦島」★浦島太郎を題材にした踊りです。 竜宮城での乙姫との思い出や恋心を描いたり、玉手箱を開けるとたちまち老人に様変わりする面白い演目です。</p> <p>飛び出す！日本舞踊玉手箱★日本舞踊家7名と演奏家12名が勢揃いする群舞です。 体験コーナーで学んだ所作や踊り・楽器の紹介コーナーで学んだ表現を随所に盛り込んだオムニバス作品です。</p> <p>～「みる部屋・きく部屋・おどる部屋」～</p> <p>★日本舞踊とはどんなもの？みんなで日本舞踊家の踊りをみてみよう！ 日本舞踊家の実演を鑑賞するほか、“お辞儀・立ち座り・拍子を踏む”などの日本舞踊の基本的な所作を体験します。</p> <p>★邦楽器について学ぼう！ 日本舞踊の伴奏音楽である長唄(唄、三味線)、鳴物(小鼓、大鼓、締太鼓、笛など)の特色や音色の魅力を演奏や踊りの実演を通して発見してもらいます。</p> <p>★四季の風物の表現や踊りを体験！ 生演奏に合わせて全員で日本舞踊を踊ります。</p> <p>※本プログラムの一環として、公演の前後に質疑応答の時間を設けるなど、ご要望に応じて事後学習の機会を設けることも可能です。</p>			
演目選択理由	<p>鑑賞コーナーは、子どもたちが想像力を膨らませられるような、楽しく、分かりやすい題材を選びました。 それぞれ易しい題材ながらも、日本舞踊の古典的な手法が散りばめられ、舞台の魅力を存分に感じられる演目です。</p> <p>「風神雷神」は、ワークショップで体験した内容を本公演ver.で上演！ 風・雷という自然の表現、戦いの様子など、身近な物事が日本舞踊どのように描かれるのか、子どもたちの興味を誘います。</p> <p>「浦島」は、浦島太郎のおとぎ話の踊りです。本格的な衣裳・かつら・白塗りの化粧や、浦島太郎から老人への変身早変わり、1人の舞踊家が自然の描写や役を演じ分ける部分、2枚の扇を同時に使う面白さなど、見どころが詰まった作品です。</p> <p>「飛び出す！日本舞踊玉手箱」は、各コーナーで学んだ内容を凝縮した特別演目。 子どもたちに、舞台って面白い！もっと知りたい！自分も表現したい！という思いを引き出すような構成にしています。 所作・踊りの体験・楽器紹介コーナー・「風神雷神」「浦島」の鑑賞や解説で学んだ内容を織り込みながら、日本舞踊の独特の表現や踊りをふんだんに加え、群舞の魅力など、日本舞踊の多彩さを感じてもらえる作品です。</p>			
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p>●日本舞踊のとびら【みる部屋・きく部屋・おどる部屋】の各場面では、司会進行役が、出演者(実演を披露・解説や体験のレクチャー役)に質問を投げかけ、観客の子どもたちともコミュニケーションをとりながら、一緒に学んでいくという趣向で展開していきます。</p> <p>●体験の最中には、ステージ上で出演者が解説を交えながら見本をみせるほか、フロアにいる児童・生徒の間に入り、直接指導を行います。</p> <p>●ワークショップ同様、質疑応答時間を設けるなど、ご要望に応じて事後学習の機会を設けることも可能です。また、学校新聞などの取材やインタビュー、撮影にも応じます。</p> <p>※特別支援学校では、事前に先生方に公演の映像をご覧いただき、公演時間・体験内容等を担当の先生とご相談の上、設定いたします。</p>			
出演者	若見匠祐助 ほか 日本舞踊家 全10名、邦楽演奏家 全12名 *日本舞踊家は、文化庁と当協会共催事業のコンクール公演「各流派合同新春舞踊大会」で受賞歴のある若手実力派の舞踊家が出演。邦楽演奏家も演奏会、舞踊公演等、第一線で活躍中のメンバーが出演します。			
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 22 名 スタッフ: 24 名 合計: 46 名	機材等 運搬方法	積載量: 3t～4t t 車長: 10 m 台数: 3 台	

【公演団体名 公益社団法人 日本舞踊協会 】

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		3.5	時間程度
	8時頃:学校到着～搬入(～8:40頃)・仕込(所要時間約3時間)／11時半:リハーサル 本番前に安全確認(舞台設備・照明等の安全を先生と確認) 13時15分頃:児童・生徒入場／13時半:開演／15時20分頃:終演 ～17時頃 搬出・撤収 ※ご希望の開演時間や搬出入口の状況・環境等により、時間は前後いたします。					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8時頃	8時頃～11時半頃	13時半頃 ～15時すぎ頃	約10分	15時半頃 ～17時前頃	17時頃
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		～80名程度(※1学年程度(2クラス想定))			
	本公演		～500名程度(※500名以上の場合は、体育館の広さに応じて対応可能)			
ワークショップ 実施形態及び内容	<p>「浴衣を着て日本舞踊を踊ろう！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日本舞踊の基本的な所作を体験 ●踊りの体験「風神雷神」～役になりきって生演奏で踊ろう～ <p>(使用曲:「風神雷神」 作曲:渡部進 作調:藤舎呂風 制作:公益社団法人日本舞踊協会)</p> <p>※実技が中心のプログラムですが、質疑応答や給食時間等 を利用した懇親タイム等のご要望があれば柔軟に対応いたします。</p>					
ワークショップ 実施形態の意図	日本舞踊は踊りや音楽などさまざまな要素で成り立っている芸能です。実際に浴衣を着て、所作を体験することで、現代ではなかなか学ぶことのできない日本人ならではの所作の美しさを発見してもらいます。体験はお囃子の生演奏で行うことで、邦楽器の魅力や音に合わせて踊る楽しさを体感してもらいます。「風神雷神」では、役のイメージを膨らませて、演じることの面白さや、表現することの楽しさを感じてもらおうと同時に、デモンストレーションを間近で鑑賞することで、長い伝統を受け継ぐ日本舞踊・お囃子、実演家に対する興味・関心を持ってもらいます。					
特別支援学校での 実施における工夫点	特別支援学校での実施の場合は、特に体を使い、日本独特の音に触れ、生演奏に合わせて踊る楽しさを中心としたプログラム構成にします。また出演者と子どもたちが直接対話し、触れ合う時間を増やします。事前に過去の公演映像をご覧いただき、公演時間や体験内容等は、担当の先生とご相談の上、設定いたします。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

にほんぶよう
「ひらけ！日本舞踊のとびら」

春夏秋冬の美しい季節の中で、日本人が育んできた細やかな心や洗練されたしぐさ。日本舞踊は、そんな日本人の人や自然を想う心を踊りにしてあらわしたものです。今回のワークショップと本公演では、「日本舞踊」の鑑賞や所作の体験を通じて、こどもたちに日本の長い歴史・伝統の中で育まれてきた日本人ならではの表現の豊かさや日本独特の音に合わせて踊る楽しさを体感してほしいという願いをこめ、プログラムを構成しました。公演では、“みる・きく・おどる”をキーワードに楽しい日本舞踊の世界にご案内します！この機会が心に残る体験となるよう、学校の皆さんと協同で進めてまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ワークショップ

- 浴衣を着て、正座、お辞儀、立ち座りなどの日本舞踊の基礎的な所作(動き)を学ぼう！
- 「風神雷神」の役になりきって生演奏で踊ろう！



本公演

鑑賞や体験を通して、日本舞踊を楽しく学ぶプログラム。[みる・きく・おどる]部屋のとびらを開いていきます！踊り、音楽、衣裳やかつら、化粧、小道具、大道具。日本舞踊の魅力の間近で感じよう！



「風神雷神(ふうじんらいじん)」

ワークショップで体験する風の神と雷の神の戦いを描いた踊りです。本公演では、生演奏のフルバージョンでご覧に入れます。

長唄「浦島(うらしま)」

浦島太郎を題材にした踊りです。竜宮城での乙姫とのふれあいを描いたり、玉手箱を開けるとたちまち老人に様変わりする面白い演目です。

「飛び出す！日本舞踊玉手箱(にほんぶようたまてばこ)」

公演のフィナーレを飾るこの演目は、日本舞踊家と演奏家によるオムニバス作品で、学校での授業用に当協会が制作・各所で好評を得ている群舞です。踊りと音楽の魅力をご堪能ください！



《本公演日の1日の様子》



～公演の感想～

止まっているところは、しっかり止まっていたり、激しい動きをしていたので、とても格好良く見入りました。

楽器の解説がとても分かりやすく、楽器によって物語のイメージがとて変わるといって、こんなにイメージが変わると知ることができました。

せんすを持って踊る時に、気持ちをイメージしながら踊ると、人にも伝わってくるから、気持ちはとても大切だとわかりました。

踊っている人の姿勢がとてもきれいで、姿勢を崩さないように注意しながら歩いてもぐらぐらしながら、ものに激しい動きをしても、ゆくり動いてもぐらぐらし、なかなかとても格好良かったです。

同じ楽器でも演奏のやり方一つで変わったり、別の楽器と一緒に演奏することで、物のイメージを強めていることをわかりました。

長唄を鑑賞することは初めてで、最初はどんなことをやるのか分からなくて興味はなかったけれど、今日近くまで見て、音楽と演技が一体なことでとても格好良かったです。

演技によって空気が変わったり、イメージが変わったりしてとても楽しかったです。

お見舞いする時があったら、今まで学んだことを思い出しながら見れば良いと思います。

私は、今回の日本舞踊公演で感じた事や、田舎、た事、ボー、一つあります。

一つ目は、一つ一つの動きに意味がある、という事です。これは、見たりはおおんすを花びらがまわりより、さくらには、おせんすさくらを表します。涙は、おのより上下に動かして表します。このように、一つ一つの動きに意味がある、とわかりました。

二つ目は、日本の文化を守る、という事です。日本舞踊公演で、おどりを、見せてもらい、「日本の文化、ってこんなに美しいんだ」と、あらためて知り、感じました。このように美しい日本の文化を守っていきたいです。

あと、児童会長として日本の文化の美しさを教えてもらい、た方たちにお礼の言葉が言えてとてもうれしかったです。

この日本舞踊公演があり、日本の文化に興味を持ってよかったです。これからは、日本の文化を大切に生活したいと思います。

日本当に、ありがたうございました。

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	F86	分野	伝統芸能	種目	邦舞	ブロック	F	区分	A区分
公演団体名	公益社団法人 日本舞踊協会				制作団体名	公益社団法人 日本舞踊協会			

① 会場条件等についての確認

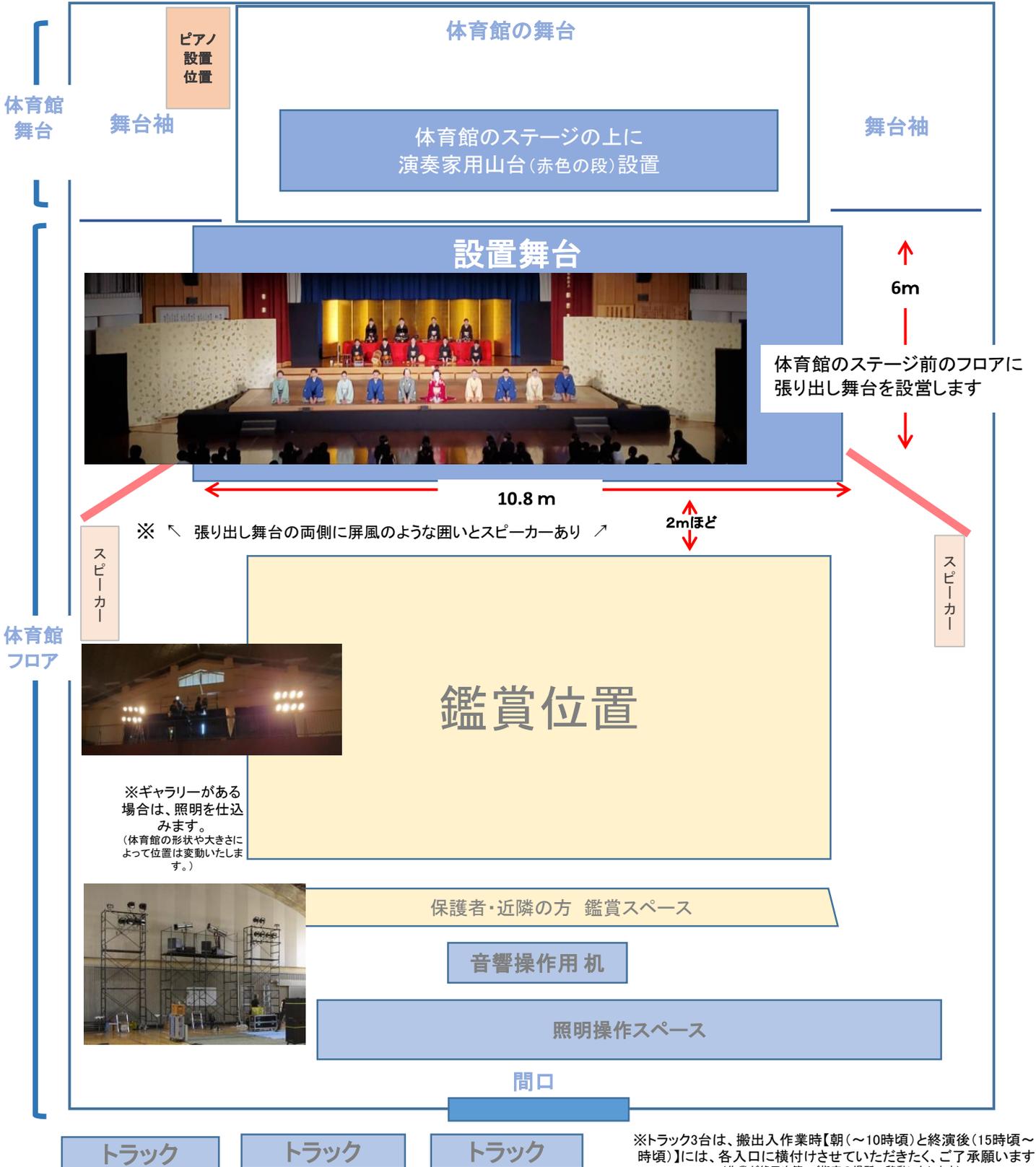
項目	必要条件等							応相談
控室について	必要数 *	2室	条件	舞踊家・スタッフ用1室(約20名+衣裳や備品)・演奏家用1室(10名+楽器)・できるだけ体育館に近く、水場が近い教室が希望です。体育館と同様、朝8時頃から撤収の17時まで終日使用させていただきます。				可
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック	2台	3tトラック	1台	可
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細			学校内にトラックが入らない場合、スタッフを増員してトラックの積み替え作業(4tトラック→2tトラック)等を行う、または舞台のセットを簡素にすることで公演実施可能。				/
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			① 3tトラック:長さ 736 cm 幅 220 cm 高さ 344 cm ② 4tトラック:長さ 988 cm 幅 249 cm 高さ 365 cm ③ 4tトラック:長さ 861 cm 幅 249 cm 高さ 343 cm				可
	搬入車両の横づけの要否 *			機材が多く、重量があるため、横づけが可能で体育館が1階であると理想。横づけ不可、体育館が2階または地下1階の場合、応相談。(※体育館に近い昇降口から搬入することも可)				可
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			※20m以内…搬入口の環境(搬入口の広さ・数・階段の有無)によっては、スタッフの増員が必要です。				可
	搬入経路の最低条件			体育館ができるだけ1階にあり、階段のない経路が望ましい。(スタッフを増員することで対応可能)				可
	理由			舞台設営のための機材(大道具・照明・音響…トラック3台分)が多く、重量があるため。搬出入口の状況によっては、スタッフの増員や前日夜からの仕込み等が必要になり、学校側に受け入れ体制を整えていただく必要があるため。				/
	設置階の制限 *			3階以上は不可。 エレベーターがあっても特に所作台(舞台)を運ぶことが困難なため、1階が望ましい。2階・地下1階は応相談。				不可
搬入間口について 単位:メートル		幅	1.5m	高さ	1.8m	可		
WSIについて	参加可能人数	~80名程度(学年単位での実施を想定)						可
	学年の指定の有無 *	あり	指定学年 *	中学年以上	可			
	所要時間の目安 単位:分	100分程度(授業の2校時分+休憩時間分)						可
会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。				/	
鑑賞可能人数			~500名程度(体育館の広さにもよります)				可	
舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方				可	
舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	10.8m	奥行	6m	高さ	指定なし	可
体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要(楽器をもって移動するため2人ほど同時に通れるスペースがあれば理想)				可
	舞台袖スペースの条件 *			備品を寄せていただく(2人ほど同時に通れるスペースがあれば理想)				可
	緞帳 *	不要		パトン *	不要		—	

本公演について	遮光(暗幕等)の要否*	不要	理由	あれば効果的だが、なくても実施可。	—
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動*	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。	可
		ピアノの事前調律*	不要		可
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況*	格納されていれば可		可
	公演に必要な電源容量	100A	※主幹電源の必要容量		可
	その他特記事項				応相談
	各会場(体育館・ホール等)の環境に合わせて、舞台を設営しますので、上記の各条件について多少は調整可能です。下見の際、確認させていただきます。				可
	ピアノは舞台袖または、体育館のフロアの端にご移動をお願いします。 (※事前に移動することが難しい場合は、当日、こちらのスタッフが移動をお手伝いいたします。)				可
巡回行程および準備の都合上、本公演は午前中に仕込みを行い、午後に公演を行います。 学校や地域のやむを得ない事情により、午前中開演の公演となった場合は、前日仕込みまたは早朝(6時頃)から準備を実施もしくは、通常より舞台のセットを簡素に行う可能性がございます。				可	

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.5m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否	機材が多く、重量があるため、横づけが可能で体育館が1階であると理想。横づけ不可、体育館が2階または地下1階の場合、応相談。(※体育館に近い昇降口から搬入することも可)			
横づけができない場合の搬入可能距離	※20m以内…搬入口の環境(搬入口の広さ・数・階段の有無)によっては、スタッフの増員が必要です。			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



※トラック3台は、搬入作業時【朝(～10時頃)と終演後(15時頃～17時頃)】には、各入口に横付けさせていただきたく、ご了承願います。
(作業が終了次第、ご指定の場所へ移動いたします)